

岐阜県 高校入試情報

令和7年度岐阜県入試の全体傾向

●入試問題の構成と特色

- 大問数は例年どおり6題、小問数は昨年より5問増えて28問。
- 大問1は小問集合、大問2は2次方程式の利用、大問3はデータの活用、大問4は1次関数、大問5は合同の証明を含む三平方の定理、大問6は文字式と確率分野の総合問題。
- 大問6は操作をもとにして、文字式を使って条件に合うように場合分けをする。誘導にしたがって論理的に考えていくとよい。
- 全体の難易度に大きな変化はなく、基本的な内容を理解しているかを問う問題も多く出題されている。

★岐阜県の入試は、『数学の新研究』でバッチリ！

■関数の利用の問題の出題

・関数で表される関係について、グラフをかいて考えたり、関数の式を利用して解く問題がよく出題されている。

新研究で対策！

●整理編単元15 1次関数②
B問題 (p. 81) や、「変化のようすに注目！図形上の動点を考える問題」 (p. 180～181) で、入試によく出るパターンに取り組むことができます。

■証明問題の出題

・例年どおり、図形の証明問題が出題された。全文記述式の出題であるため、記述式の証明問題への対策が必要である。

新研究で対策！

●「ウォームアップ特集 合同の証明」 (p. 82～83), 「フォロー特集 マチガイから学ぶ！答案の書き方のコツ～図形の証明～」 (p. 96～97) で、証明のポイントや、証明の書き方のコツを詳しく解説しています。
また、「共通部分を見つけよう！合同と相似の証明」 (p. 182～183) で、集中強化できます。

大問6は、思考力を必要とする総合問題が出ることが多いから、落ち着いて取り組もう。



★岐阜県入試出題内容別・形式別傾向分析(過去4年間)

出題内容別の傾向	単元名／項目	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
	1年内容				
出題内容別の傾向	正の数・負の数	●	●	●	●
	文字と式	●	●		●
	方程式			●	
	比例と反比例			●	●
	平面図形		●		●
	空間図形	●	●	●	●
	データの分析と活用	●			●
	2年内容				
	式の計算	●	●	●	●
	連立方程式	●			
	1次関数	●	●	●	●
	図形の調べ方			●	●
	三角形			●	
	平行四辺形			●	
	確率	●	●	●	●
	データの比較と箱ひげ図		●	●	
	3年内容				
	式の計算	●	●		●
	平方根	●	●	●	●
	2次方程式	●	●		●
	関数 $y=ax^2$	●	●	●	
	相似な図形	●	●	●	
	円の性質		●	●	
	三平方の定理	●		●	●
	標本調査				
出題形式別の傾向	大問数	6	6	6	6
	小問数	29	27	23	28
	記述問題	図形の証明(説明)	1	1	1
		その他の説明・証明など			
		立式・解法の過程の記述			
		作図(図形)	1		
		作図(グラフ)	1	1	1

★新研究で出題した岐阜県の入試問題(令和7年度)

p.31大問2(3), p.101大問1